



SORA
JOIN

組立説明書



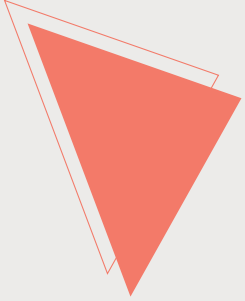
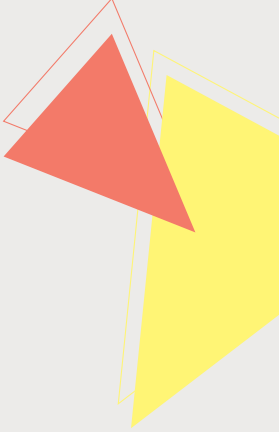
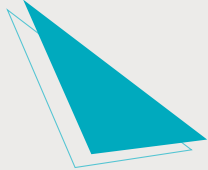
sorajoin.geodesics.info

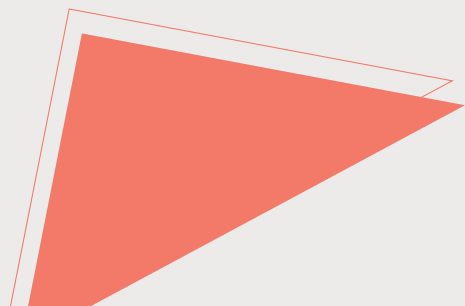
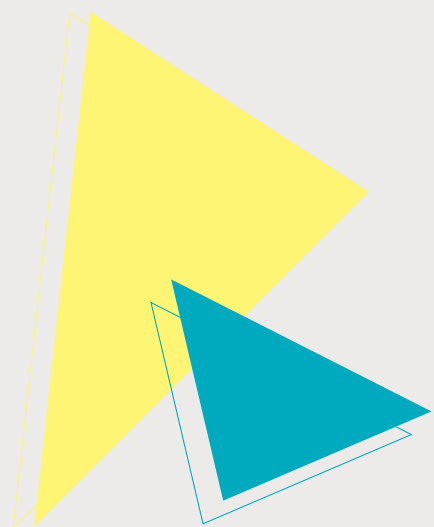
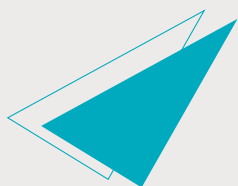


ver.1 2022



もくじ

- 
- 
- p.01 …… はじめに
- p.02 …… パーツを確認!
- p.03 …… 工具を準備!
- p.04 …… 土台の準備
- p.06 …… 一段目を組み立てよう!
- p.08 …… 二段目を組み立てよう!
- p.11 …… 三段目を組み立てよう!
- p.13 …… 組み立てたあとは
- 



作ろう！自分たちの遊び場！

はじめに

お買い上げ頂きましてありがとうございます。
この説明書では、宙JoinD.I.Yの組み立て方が書かれています。
注意事項をよく読み、正しく組み立ててください。
また組み立てる際には安全に配慮し、怪我のないようお願いします。
最初に、本書の随所にあるポイントの見方を説明します。
しっかり読んで、ドームを完成させましょう！

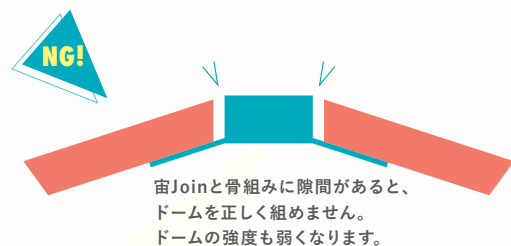
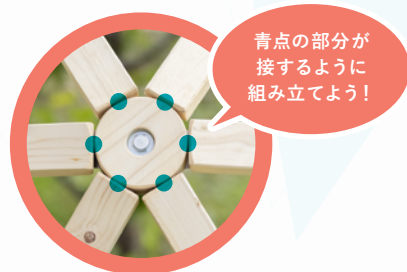
注意

- ・ケガのないよう安全に行いましょう。
- ・周囲に人や物がいないか注意しましょう。

宙Join はドームを組み立てる際の骨組みを繋ぐ接合パーツです。

下の図のように、骨組みと、宙Joinの円柱型の部分が、
しっかり触れている状態で組み立てましょう。

図のNGのような状態だと、ドームが正しく組めなかったり、
ドームの強度が弱くなります。気をつけましょう。



まずは、準備をしよう！



1、パーツを確認！

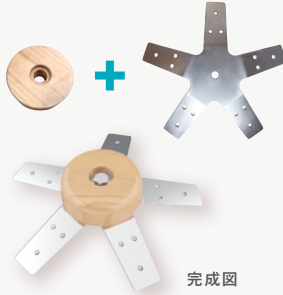
パーツの確認をしましょう。
数が揃っているか、壊れている物はないか、
事前の確認が大事です。
どんな形のパーツが、何番なのかも
確認しておきましょう！

宙Join D.I.Y

6本足パーツ × 10個



5本足パーツ × 6個

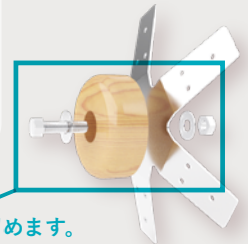


底辺パーツ × 10個



ボルト

(ボルト14番、ナット17番)



木製丸パーツと鉄製プレートをボルトで組み合せてます。

ボルトは外から中に向かって
差込みプレート側でナットで留めます。

ひのきの骨組み (別売り)

A(長) × 35本



B(短) × 30本

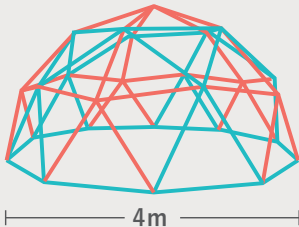


ビス (ワッシャー)



木材の骨組みは自分で作ってもOK!

例えば！ 直径4mのドームを作りたい！



宙joinD.I.Yのwebサイトで
ドームの計算をしてみましょう



400cmと入力

ドーム直径	400		cm
1辺の長さ(ドームの中心値)			
A 長い	123.6	-8.4cm 宙ジョインパーツ分	= 115.2
B 短い	109.3	-8.4cm 宙ジョインパーツ分	= 100.9
			本数
			35本
			30本

骨組みの1辺の長さが表示されます

まずは、準備をしよう！



2、工具を準備！

組み立てに必要な工具を準備しましょう。
 工具の取扱いはくれぐれもご注意を！
 安全に組み立てる為に、
 正しく使って怪我のないよう気をつけましょう！

脚立



インパクトドライバー
 (ラチェットレンチでもOK)



ソケット (ビット)

ドーム外側から14番
 ドーム内側から17番



スパナ (空回り防止)



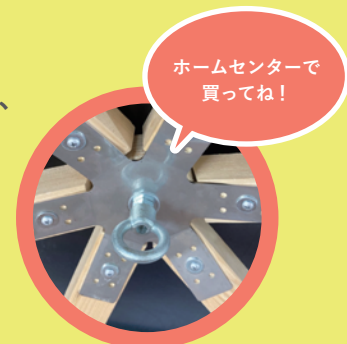
水平器



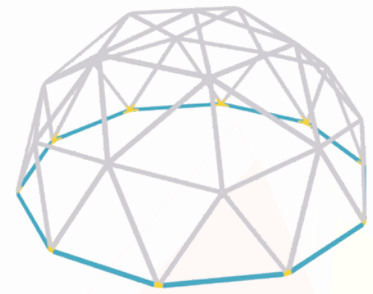
あるととっても楽しめる！

アイナット・高ナット

ブランコなどをぶらさげたり、
 延長させることができます。



ドームを組立てよう！



1、土台の準備！

ここで使うもの

底辺パーツ×10個



A(長)×10本



まずは、上から見た時に図1のようになるよう、
ざっくりと底辺パーツとA(長)を置いていきます。

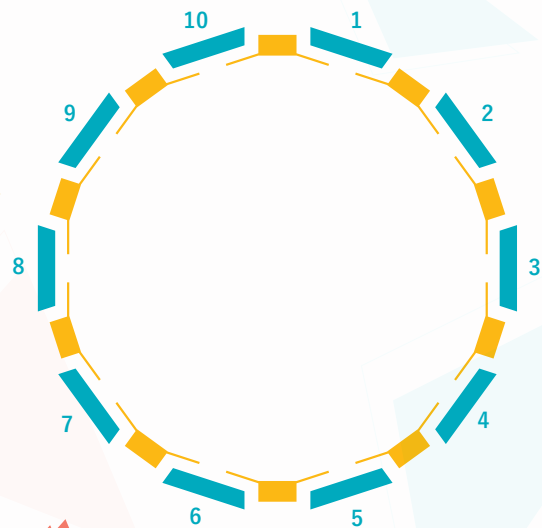
底面には
10本並ぶよ



図1

=底辺パーツ

=A(長)



ポイント！

地面の状態によっては、
底辺パーツの下に羽子板付き束石や
レンガを置いて、
ドームを少し浮かしましょう。
木材の腐食を防ぎます。

オススメ！



羽子板付き
束石だと
固定しやすいよ！

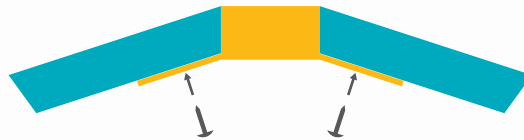




ドームを組立てよう！

1、土台の準備！

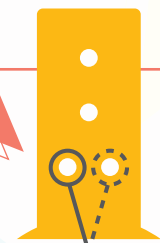
A(長)とA(長)を底辺パーツでジョイントします。
 すべての箇所で行います。
 まだ仮止め程度の固定に留めておきましょう。

図2



-  = 底辺パーツ
-  = A(長)
-  = ビス

ポイント!



根元付近の穴のどちらかにビスの仮止めをします

ポイント!

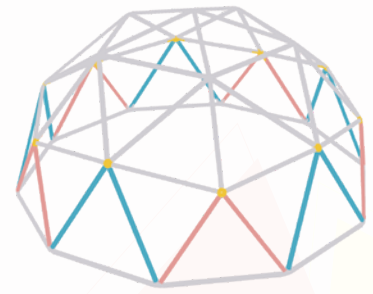


この段階で水平をきちんととっておきましょう。
 底辺パーツの下に置いたブロックなどを調整して、
 ドームの水平を保ちましょう。



とっても大事だよ!

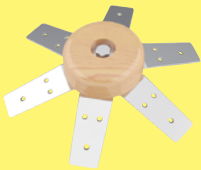
ドームを組立てよう！



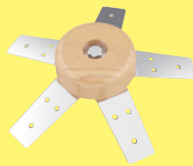
2、一段目を組立てよう！

ここで使うもの

6本足パーツ×5個



5本足パーツ×5個



A(長)×10本







B(短)×10本

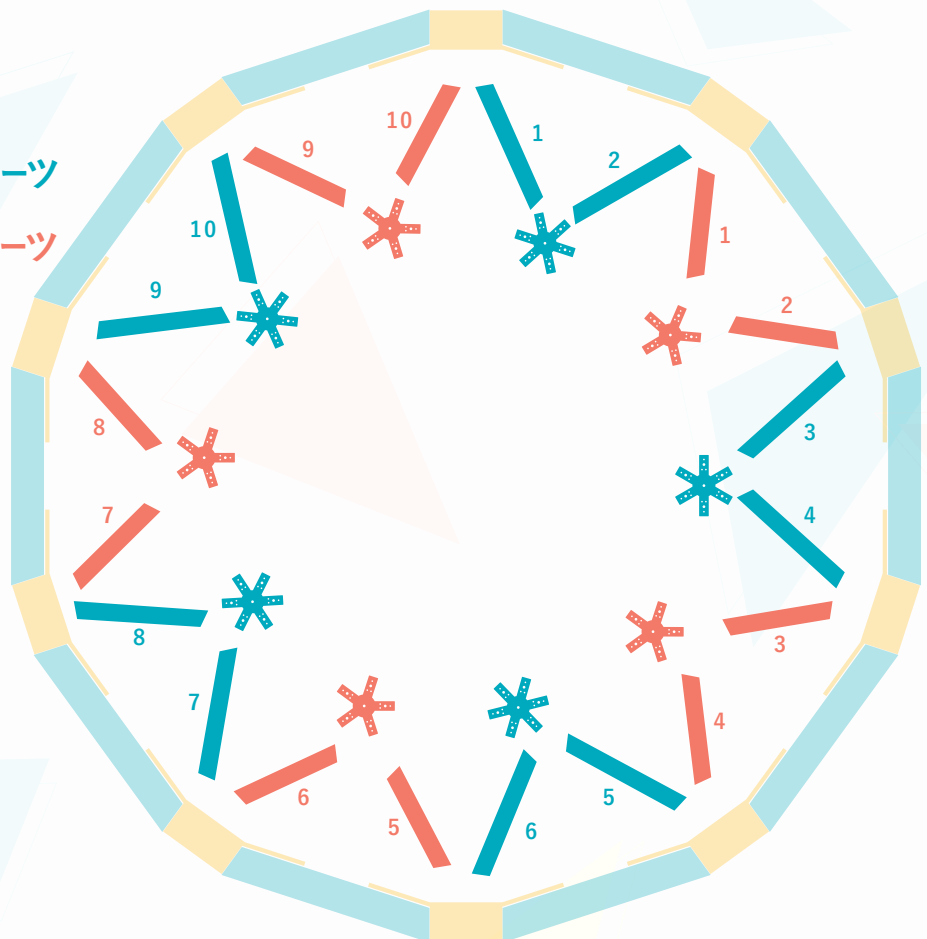


まずは、ざっくりと6本足パーツと5本足パーツ、
A(長)とB(短)を置いていきます。

図3

(上から見た図)

-  = 6本足パーツ
-  = 5本足パーツ
-  = A(長)
-  = B(短)

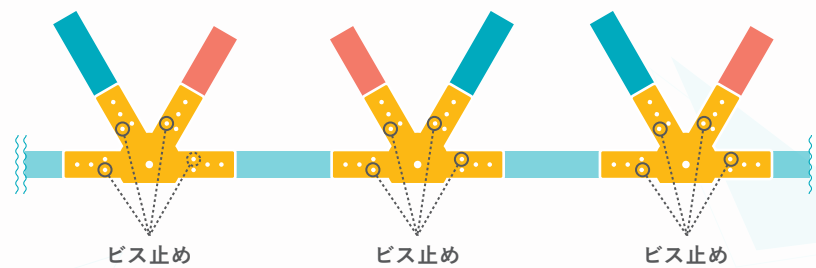


ドームを組立てよう！

2、一段目を組立てよう！

土台部分の**底辺パーツ**に、
図4のように骨組みをビス止めしていきます。
すべての箇所で行います。
まだ**仮止め程度の固定**に留めておきましょう。

図4



-  = 6本足パーツ
-  = 5本足パーツ
-  = A(長)
-  = B(短)

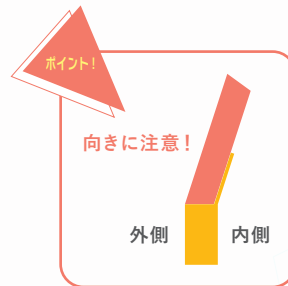
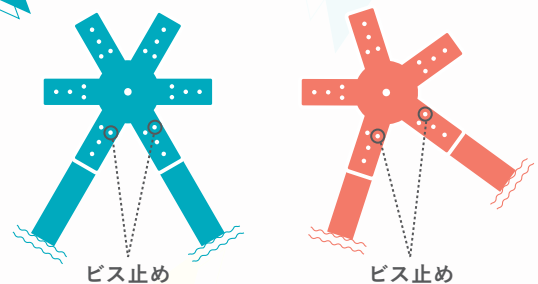
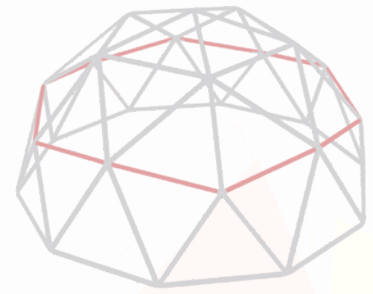


図5

底辺パーツに骨組みをビス止めできたら、
骨組みA(長)には**6本足パーツ**を、
骨組みB(短)には**5本足パーツ**を、
図5の位置でビス止めします。
すべての箇所で行います。
まだ**仮止め程度の固定**に留めておきましょう。



ドームを組立てよう！



3、二段目を組立てよう！

ここで使うもの

B(短)×10本



上から見た時に図6のようになるよう、B(短)を10本並べます。

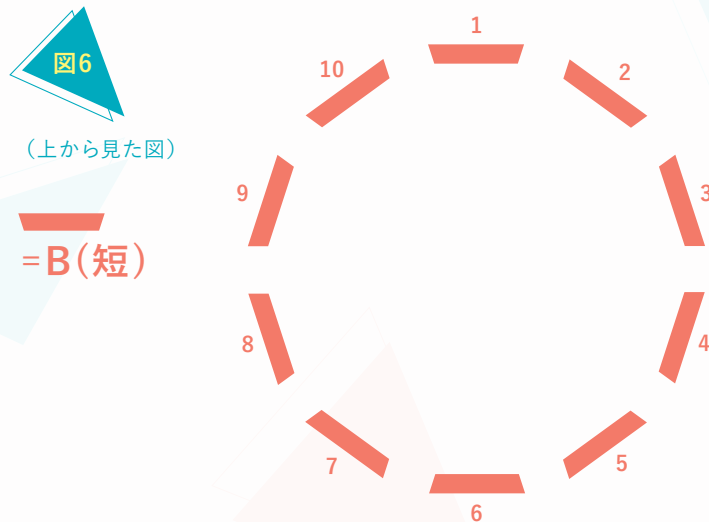
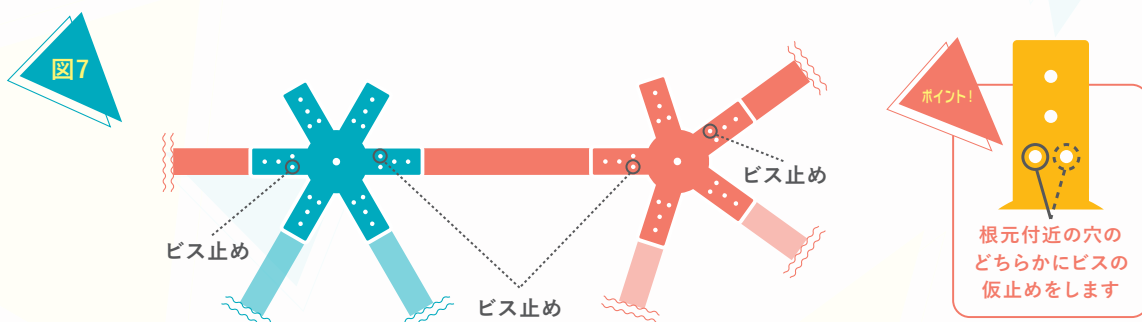


図5で取付けた6本足パーツ・5本足パーツに、図7のように骨組みをビス止めしていきます。すべての箇所で行います。まだ仮止め程度の固定に留めておきましょう。



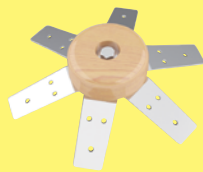
ドームを組立てよう！



3、二段目を組立てよう！

ここで使うもの

6本足パーツ×5個



A(長)×10本



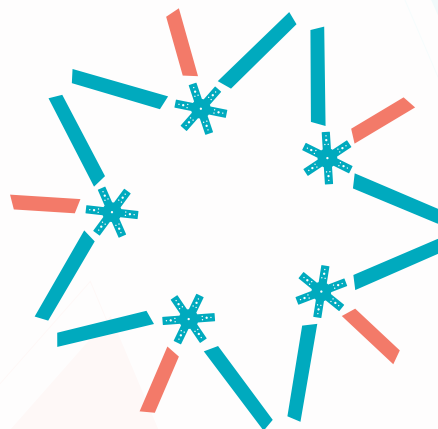
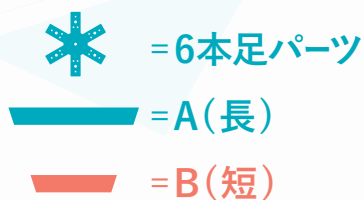
B(短)×5本



まずは、ざっくりと6本足パーツ・A(長)・B(短)を置いていきます。

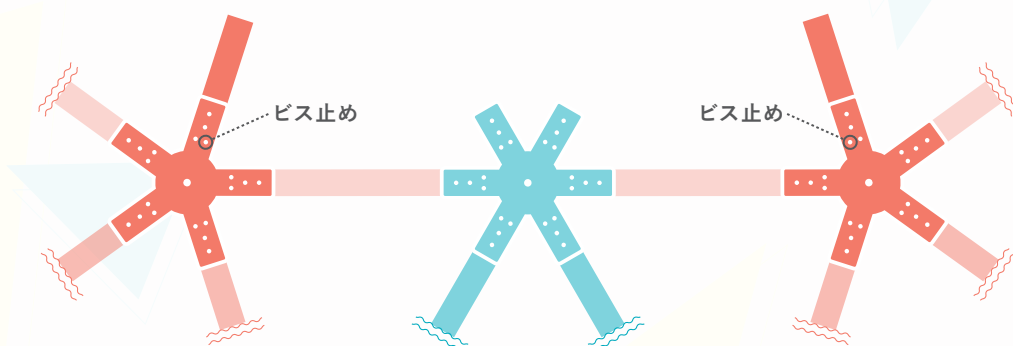
図8

(上から見た図)



一段目の5本足パーツに、図のように骨組みB(短)をビス止めしていきます。
すべての箇所で行います。まだ仮止め程度の固定に留めておきましょう。

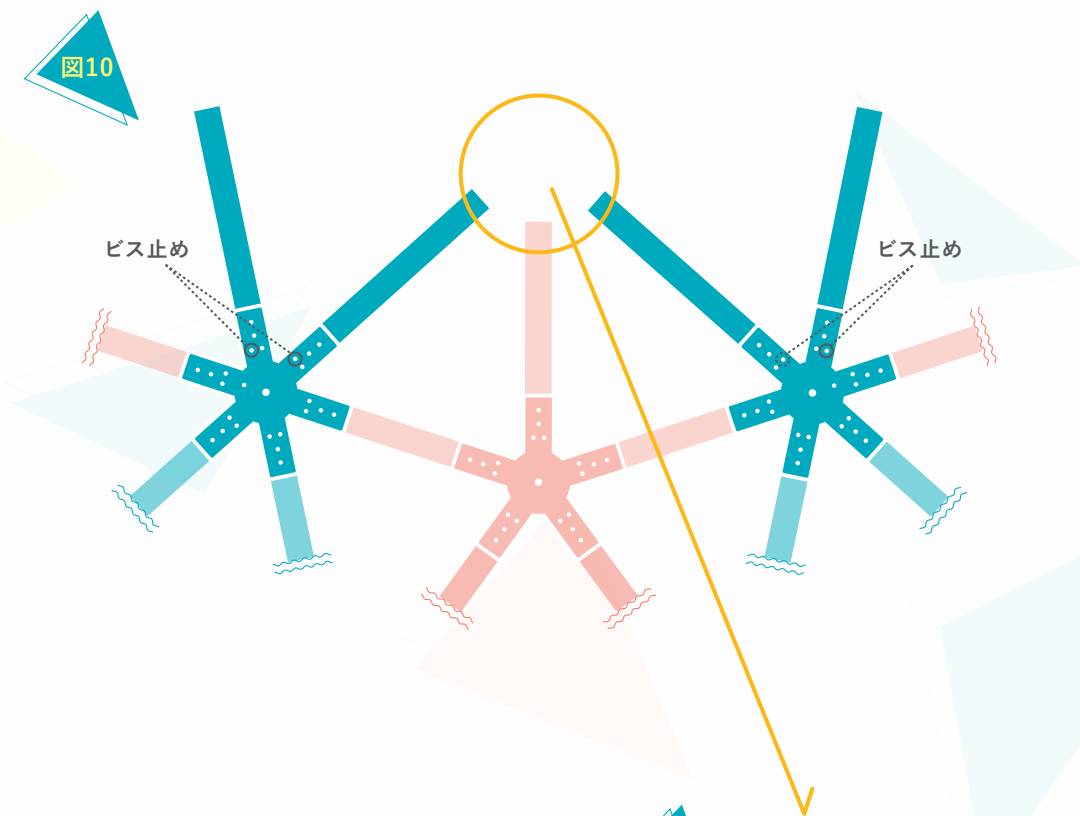
図9



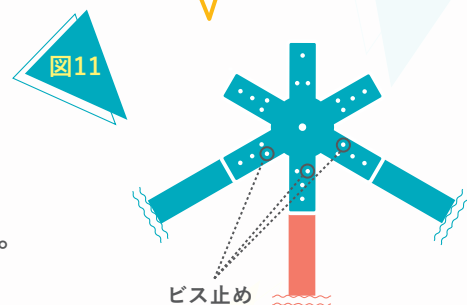
ドームを組立てよう！

3、二段目を組立てよう！

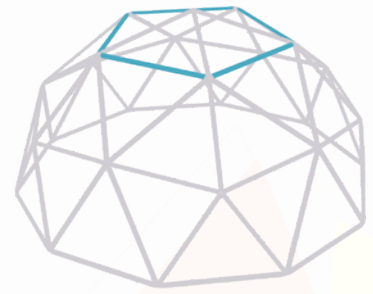
一段目の6本足パーツに、
図10のように骨組みA(長)をビス止めしていきます。
すべての箇所で行います。
まだ**仮止め程度の固定**に留めておきましょう。



骨組みにビス止めできたら、
すべての骨組みに6本足パーツを
図11の位置でビス止めします。
まだ**仮止め程度の固定**に留めておきましょう。



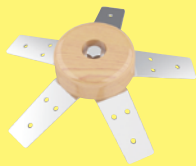
ドームを組立てよう！



4、三段目を組立てよう！

ここで使うもの

5本足パーツ×1個



A(長)×5本



B(短)×5本



上から見た時に図8のようになるよう、A(長)を5本並べます。

図12

(上から見た図)

— = A(長)

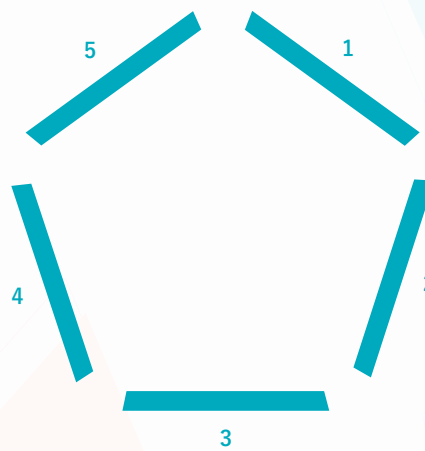
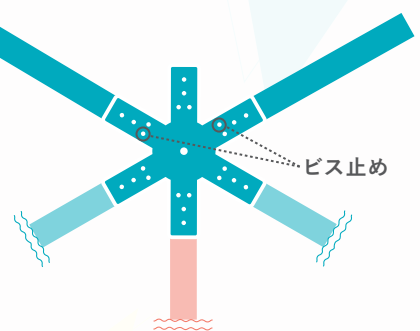
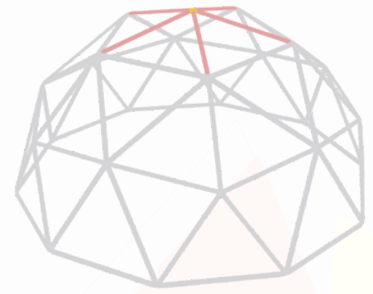


図13

図11で取付けた6本足パーツに、
図13のように骨組みをビス止めしていきます。
すべての箇所で行います。
まだ**仮止め程度の固定**に留めておきましょう。



ドームを組立てよう！



4、三段目を組立てよう！

図14

図11で取付けた**6本足パーツ**に、
図14のように骨組み**B(短)**を
ビス止めしていきます。
すべての箇所で行います。
まだ**仮止め程度の固定**に留めておきましょう。

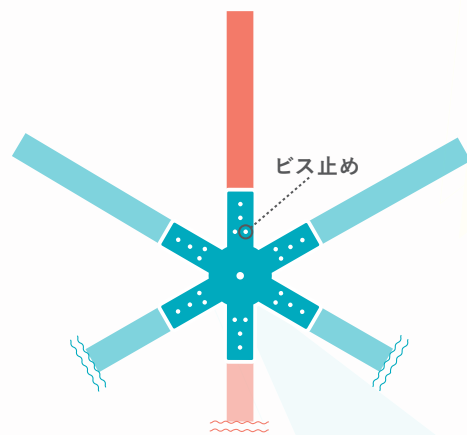
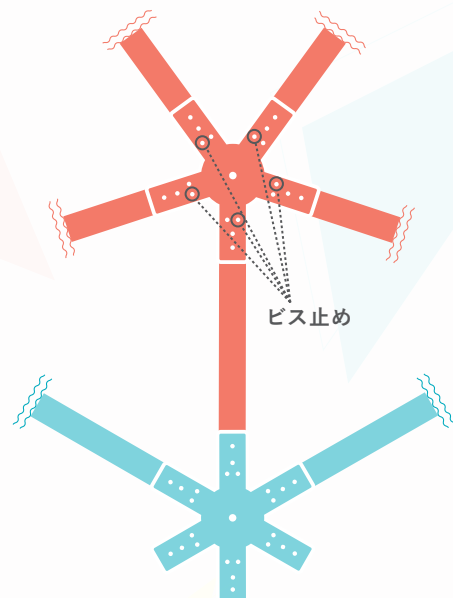


図15

最後に、天井の中心となる**5本足パーツ**と
骨組み**B(短)**を図15のようにビスどめしていきます。
すべての箇所で行います。
まだ**仮止め程度の固定**に留めておきましょう。



ドームを組立てよう！

5、完成！

すべての箇所のビスを
最後まで締め込んだら完成です。



組立てたあとは

風対策をしましょう



重りなどを置いて
飛ばされないようにしましょう。

定期的に
メンテナンスしましょう



ビスが緩んでいないかなど
定期的に確認しましょう。
屋外使用の場合は塗装しましょう。

模倣はダメです！



宙join D.I.Yは
【Geodesics】のオリジナル商品です。

もっと高強度なドームがほしくなったら...



sora.geodesics.info



独自開発の
日本製ドームです

商品の返品・交換について

商品について

商品が到着しましたら、「商品に不備がないか」「サイズは正しいか」「注文内容に誤りがないか」を必ずご確認ください。

ご注文と異なる商品や不良品が届いてしまった場合について

万が一お届けした商品が不良品の場合、ご注文内容と異なる商品が届けられた場合は、商品の返品・交換にて対応させていただきます。対応方法をご案内いたしますので、**商品到着後「7日以内」**に下記お問い合わせ先までご連絡ください。ご返送いただいた商品の対応については、商品内容を確認次第、弊社よりご連絡をいたします。

※ご返送の際は、下記「返品連絡票」にご記入の上、本書を必ず同封してください。

ご注意

以下の場合には返品・交換をお受けできませんので予めご了承ください。

- ・事前に返品・交換のお申し出がない場合
- ・商品到着後「7日以上」経過した場合
- ・お客様の責任による破損・汚損が生じた場合
- ・商品をご使用・加工等された場合
- ・ご返送時の商品状態がお届け時と大きく異なっていた場合（箱・付属品も含む）

返送時送料のご負担について

お客様のご都合による返品の際の送料は元払い（お客様負担）でお願いいたします。運送会社はどちらをご利用いただいても構いません。

当社理由による返品（不良品・キズ等）につきましては、弊社にて送料を負担いたします。返送の際は送料着払いにてお送りください。

ご返金について

■クレジットカードによるお支払いの場合

クレジットカード会社を通して決済金額の変更にて承ります。ご返金手続き時に、ご利用のクレジットカード締め日により当初のご請求が確定していた場合は、一度引き落としとなり、翌月のご利用金額にて相殺またはご返金の対応とさせていただきます。

※ご返金方法はカード会社により異なります。ご不明な点がございましたら、ご利用のカード会社までお問い合わせください。

■銀行振込によるお支払いの場合

お客様のご指定銀行口座にご返金させていただきますので、弊社までご連絡ください。

返品・交換連絡票

ご注文番号	フリガナ お名前 (ご購入者)		
フリガナ ご住所			
お電話番号			
商品名		数量	

返品・交換の理由を具体的にお書きください。

.....

.....

.....

.....

ご返金先（クレジットカード返金のお客様は記入不要）

金融機関	銀行		信用金庫	
	支店		(支店番号)	
	1普通	2当座	口座番号	
	フリガナ	口座名義		

製造

GEODESICS
MADE IN JAPAN KARIYA

プランエイチ株式会社

〒448-0025
愛知県刈谷市幸町3丁目2-6
<https://sora.geodesics.info>

お問い合わせ先

